



## 「命を守る学習」地震避難訓練を実施

6月12日(水)の第2校時に、「地震発生時の避難方法を理解し、迅速・安全な避難行動がとれること」をねらいとし、震度6弱の地震発生を想定した避難訓練を実施しました。子どもたちは、担任の先生方から事前に指導されたく“お・か・し・も”の約束(押さない・駆けられない・しゃべらない・戻らない)を守りながら、防災頭巾で頭を守りながら、しっかりと避難行動を行うことができました。

避難後の校長の話では、「みんなが命を守る学習に真剣に取り組むことができ『北小よいこ』の『いのちを大切に』みんなであることがわかりました。とても立派でした。今日は担任の先生とみんなが一緒にいて、先生の指示をしっかりと守り避難することができました。でも、地震は、いつ・どこで発生するかは分かりません。先生がいないところや、身を隠す机がないところかもしれません。先生がなくても、ゆれや落ちてくるものから身を守り、ゆれが収まったら、今日のように、この場所に避難するように」と伝えました。ご家庭でも、避難の仕方や備えについてお子さんと確認しあって欲しいと思います。



「お・か・し・も」を守ってしっかり避難

素早く整列して人数確認

避難完了・振り返り・約束確認

## 児童会あいさつ運動～なめこハイタッチあいさつ～

6月14日(金)から、毎週金曜日の朝7時45分～8時15分まで、代表委員会の子どもたちが、集中玄関の前に立ってあいさつ運動を始めました。今年度も、「なめこハイタッチあいさつ運動」と称して「な：名前を呼んで め：相手の目を見て こ：心をこめて」ハイタッチをしながら「おはようございます!」とあいさつを交わしていきます。朝、元気なあいさつを交わすことで1日が気持ちよくスタートします。代表委員会の皆さん、朝早くから大変ですが、1年生から6年生までの全ての子どもたちがいつも元気にあいさつのできる北小にするために、これからも、頑張ってもらいたいと思います。

この活動は、6月18日に行われた「桐生市児童会役員協議会」で、児童会役員さんが胸をはって紹介することができました。

学校の中だけでなく、ご家族はもちろん、交通指導員さんや地域の方々にも元気にあいさつができる北小っ子に育つよう、ご家庭でも、あいさつの大切さについて、引き続き、ご指導よろしくお願いいたします。

代表委員の皆さんによるあいさつ運動の様子



「児童会役員協議会」で発表する役員の皆さん





## 第2回 たてわり遊び



6月12日(水)に、2回目のたてわり遊びを行いました。たてわり活動は、社会性を育み「北小よいこ」の「(こ)ころを大切に」する経験を積むことのできる、大変価値ある教育活動の一つです。皆がよい笑顔で楽しく活動しています。第1回目は、班ごとに集まり、自己紹介・あいさつを行いました。いよいよ第2回からは、本格的な遊びの活動が始まりました。6年の班長が中心となり、各団ごとにそれぞれみんな楽しんで遊べる遊びを計画してくれました。遊びを通して、1年生から6年生が、ルールを守りながら仲良く活動することで、異学年のかかわりが生まれ、班の中で協力や支援ができるようになります。上学年は、やさしくお世話をしリードする経験が自然な形でできます。下学年は、上学年の姿から多くのことを自然と学んでいきます。ご家庭での兄弟・姉妹・親戚の皆さんとのかかわりとともに、学校での教育活動を通して大切なかわりが育まれ、子供たちの社会性をさらに育てていきます。そしてそれが、運動会に向けて団の結束にも繋がっていきます。リレーを競うことで、チームとしてまとまっていきます。これからの、6年生の活躍を期待しています。



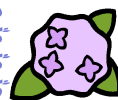
体育館ではドッジボールなど



校庭では色おになど



## 北小っ子「ありがとうの木」



「北小っ子ありがとう週間」がスタートしました。今週から北小のみなで、お友だちやご家族の皆さんへの「ありがとう」の思いを記しはじめました。来週には、「ありがとうの木」が完成し、皆で作ったこの木から「感謝の心と伝え合い」の大切さなどたくさんを学び合っていきます。6月26日・28日の授業参観の際、保護者の皆さんにもぜひご覧いただければ幸いです。【1階多目的ホールにて】「学びウィーク」とともに、ご家庭におかれましても「ありがとう」を意識した声掛けや励ましを頂ければと思います。ここでも「北小のよいこ」の「(こ)ころを大切に」にみんなで行っています。「世界一素敵な言葉 ありがとう」【6/24～7/5 展示・学習期間】



よーし貼るぞー「ありがとう」

## 毎日の学習で力を伸ばす

～北小学力向上の取組紹介～

今年度、北小学校では「生きる力」を育むために、全教職員で、よりよい授業づくりにむけた研修に取り組んでいます。中でも、新学習指導要領の次年度完全実施にむけ、諸準備とともに「主体的・対話的で深い学びにむけた授業づくり」に取り組んでいます。今年度は、特に「基礎基本の定着はもちろん、児童が主体的にねばり強く取り組む力・学びに向かう力を育む」ために、「単元の課題・めあてと振り返りを大切に」「発達段階に応じた交流場面を取り入れて」等職員で知恵を出し合い取り組んでいます。その研修を生かして、6年算数の授業では、自らの考えをもち、交流し確かめ合い、自ら学んだことの「振り返り」に真剣に取り組んでいました。自らの考えを交流場面で伝えたり、学んだことを振り返ったりする活動は、学びをより自らの力として印象深く定着させることができます。ご家庭でも、お子さんが学んだことについて話してみてください。学びウィーク後も、引き続き、ご協力をお願いいたします。



交流活動で説明し合う

北小っ子のよいところ No.5 「あいさつがほめられました」

6/19に、地域の更生保護女性会の皆様が学校を訪問してくださいました。「社会の悪を拭き取る」というスローガンのもと、手作りのぞうきをたくさんいただきました。大切に活用させていただきます。また、北小の子供たちの様子として「北小っ子のみんなはあいさつがとてもよくできています。自ら進んでできる子も多いです。ご家庭の声かけや学校の取組の賜物ですね」とお褒めの言葉をいただきました。

